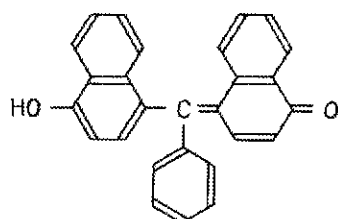


p-ナフトールベンゼイン（試薬）*p*-Naphtholbenzein $C_{27}H_{18}O_2$

FW: 374.44

1. 適用範囲 この規格は、試薬として用いる *p*-ナフトールベンゼイン⁽¹⁾について規定する。

注⁽¹⁾ 化学名：4- [α - (4-ヒドロキシ-1-ナフチル) ベンジリデン] -1 (4H) -ナフタレノン

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS K 0117 赤外分光分析方法通則

JIS K 8001 試薬試験方法通則

2. 共通事項 この規格に共通する事項は、JIS K 8001 による。

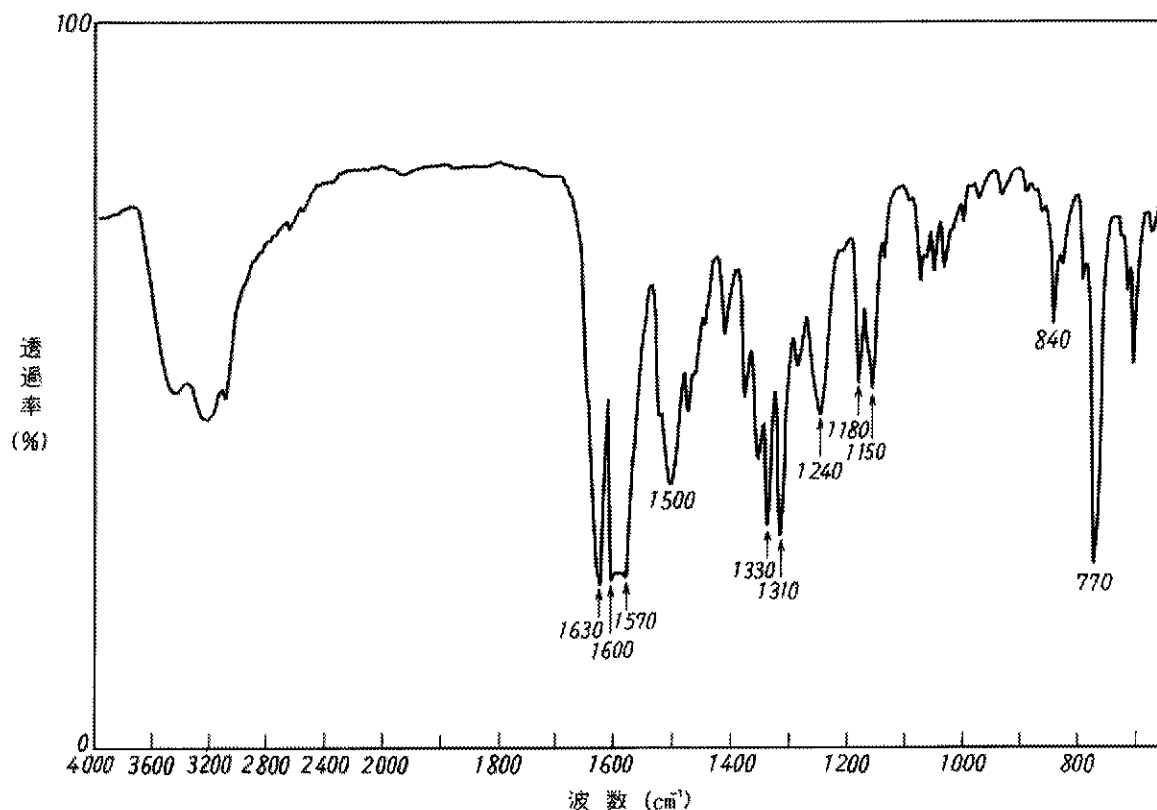
3. 種類 特級

4. 性質 *p*-ナフトールベンゼインは、次の性質を示す。

- (1) 性状 *p*-ナフトールベンゼインは、赤～暗い赤の粉末で、エタノールに溶けにくく、ジエチルエーテルに極めて溶けにくく、水にほとんど溶けない。

- (2) 定性方法 *p*-ナフトールベンゼインの赤外吸収スペクトルを JIS K 0117 によって測定すると、波数 $1\,630\text{cm}^{-1}$, $1\,600\text{cm}^{-1}$, $1\,570\text{cm}^{-1}$, $1\,500\text{cm}^{-1}$, $1\,330\text{cm}^{-1}$, $1\,310\text{cm}^{-1}$, $1\,240\text{cm}^{-1}$, $1\,180\text{cm}^{-1}$, $1\,150\text{cm}^{-1}$, 840cm^{-1} 及び 770cm^{-1} 付近に主な吸収を認める。この場合、試料調製は JIS K 0117 の 6.2(1) (錠剤法) による。赤外吸収スペクトルの一例を図 1 に示す。

図 1 赤外吸収スペクトルの一例



5. 品質 品質は、6.によって試験し、表 1 に適合しなければならない。

表 1 品質

項目	規格値
エタノール溶状	試験適合
酢酸溶状	試験適合
吸光度 (10mg/l, pH12.0)	0.60 以上
鋭敏度	試験適合

6. 試験方法 試験方法は、次のとおりとする。

(1) エタノール溶状

試料 0.10g + エタノール (99.5) (→100ml) → その 20ml……ほとんど澄明以内 [溶液は(4)(a)の試験に用いる]。

(2) 酢酸溶状

試料 0.10g + 酢酸 (→50ml) → その 20ml……ほとんど澄明以内 [溶液は(4)(b)の試験に用いる]。

(3) 吸光度 (10mg/l, pH12.0) 0.60 以上

(a) 操作 試料 0.02g (0.1mg のけたまではかる) → 全量フラスコ 100ml に入れる → メタノールを標線まで加える → その 5ml (正確にとる) → 全量フラスコ 100ml に入れる → JIS K 8001 の 5.28 [変色範囲 (指示薬)] の緩衝液 (pH12.0) を標線まで加える → 吸収セル 10mm を用い波長 650nm 付近の吸収極大の波長における吸光度を、緩衝液 (pH12.0) を対照液として測定。

(b) 計算

$$E = A \times \frac{0.02}{S}$$

ここに、
 E : 吸光度 (10mg/l, pH12.0)
 A : 測定した吸光度
 S : はかりとった試料の質量 (g)

(4) 鋭敏度

- (a) エタノール (99.5) 25ml+二酸化炭素を含まない水 25ml+(1)の溶液 0.10ml+0.1mol/l 水酸化ナトリウム溶液 0.05ml……緑みの青+0.1mol/l 塩酸 0.05ml……赤みの黄色。
(b) 酢酸 50ml+(2)の溶液 0.20ml……赤みの黄色+0.1mol/l 過塩素酸 (酢酸溶媒) 0.05ml……緑。

7. 容器 遮光した気密容器とする。

8. 表示 容器には、次の事項を表示しなければならない。

- (1) 名称 “*p*-ナフトールベンゼイン” 及び “試薬” の文字
(2) 種類
(3) 化学式, 式量
(4) 内容量
(5) 製造番号
(6) 製造業者名又はその略号

原案作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	久保田 正 明	物質工学工業技術研究所計測化学部
	地 崎 修	通商産業省基礎産業局生物化学産業課
	津 田 博	通商産業省機械情報産業局計量行政室
	倉 剛 進	工業技術院標準部繊維化学規格課
	喜多川 忍	通商産業検査所化学部化学標準課
	野々村 誠	都立工業技術センター無機化学部
	加 山 英 男	財団法人日本規格協会
	石 橋 無味雄	厚生省国立衛生試験所
	川 瀬 晃	社団法人日本分析化学会
	柳 瀬 斉 彦	社団法人日本化学工業協会
	藤 貫 正	社団法人日本分析化学会
	並 木 昭	財団法人化学品検査協会
	鶴 田 利 行	硫酸協会
	中 村 靖	日本鋁業協会
	大 槻 孝	社団法人日本鉄鋼協会
	日 暮 喜八郎	第一化学薬品株式会社
	北 田 佳 伸	和光純薬工業株式会社
	飯 岡 寛 一	柳島製薬株式会社
	高 野 虞美子	東京化成工業株式会社
	飛 田 和 彦	米山化学工業株式会社
(事務局)	山 岡 宏	片山化学工業株式会社
	山 田 和 夫	関東化学株式会社
	平 井 信 次	日本試薬連合会